

# 11

## SHIP BUILDING & BOAT ENGINEERING

# 船舶

First Published in 1928  
No. 530



有明工場

 日立造船



## 目次

## 新造船の紹介

- 長崎大学水産学部練習船“鶴洋丸”……………柴田恵司…15  
 MV-CP20 高速旅客船の誕生……………村上雄三…89  
 非対称カタマラン型高速旅客船“ぶるーほうく”……………94

- プレストレストコンクリート船……………三浦信和…24  
 シミュレータ特集・その3  
 IHI操船シミュレータの紹介……………森正彦・田中稔…38

## 運 載

- 海上交通管制<3>……………飯島幸人…50  
 LNG船—その4 / 材料・溶接および破壊力学<15>……………恵美洋彦・伊東利成…60  
 日本造船研究協会の昭和48年研究業務について……………日本造船研究協会研究部会…80

## 運 載

- 講座・ディーゼルエンジン<9>……………斎藤善三郎…102  
 海外文献  
 ピッチと翼幅のプロペラ性能へ及ぼす影響<2>……………R.W.L Gawn…107

- 潮 流……………木下昌雄…48  
 竣工船一覧……………112  
 NKコーナー……………126  
 Ship Building & Boat Engineering News……………127  
 特許解説……………幸長保次郎…128

## 海外事情

- 幅広、浅吃水の多目的セミコンテナ船 StaFF20……………37  
 SSV—新しいオフショアの動脈……………93

表紙……………日立造船有明工場 / 昭和49年10月、熊本県長洲町に完成。総面積約152万平方メートルのうち約96万平方メートルの敷地が造船部門にあてられ、長さ620メートルと380メートル（幅はいずれも85メートル）2基のマンモスドックをはじめ、各種の近代的な設備を使って、40万～50万トンクラスのULCCを年間4隻連続建造することができる。